

2019年2月3日 1day 東京

臨床結果を出せる世界へ in 東京 テーマ：～膜連結を通じた関節機能障害への介入～

【座学の理解度】

- ・自分の考え方や現状で行き詰まっている原因がわかった。
- ・オステオパシー以外のテクニック系のセミナーは出たことが有るので、オステオパシーの全体像や考え方の概要を知れて良かった。
- ・解剖の細かい所まで教えてもらい、とても満足です。
- ・色々な情報を教えてもらい又もっと知識の向上をさせなくてはと思いました。
- ・オステオパシーの素晴らしさを改めて実感。
- ・哲学が最も重要で、学ぶのも相当な時間がかかるものだと肌で感じました。
- ・筋膜を緩めるのではなく、筋膜を操作することが協調されて理解度が深まった(筋膜の使い方が)
- ・関心の無かった「膜の大切さ」を知ることができた。
- ・まだわからないものがある中で感じ取れたものがあり満足しました。

【実技の理解度】

- ・講師の方もとても丁寧に教えて頂きとても満足です。
- ・できているところとできていないところが明確になった。
- ・インストラクターが親身になって教えてくれた。
- ・イメージは付きましたが、1度ではなかなかうまくできませんでした。
- ・脊柱分節と内臓のつながりがおもしろいです。
- ・レベルの高さに驚きましたが、勉強と練習を更にしようというやる気がわきました。
- ・実技がわからないときすぐに対応してくれるスタッフの人数がいて良かった。
- ・難しかったが、でも時間をかけてゆっくり学べたので理解しやすかった。
- ・層触診が上手くできないため、まず基本から行って行きたいと感じました。
- ・普段よりも講師の方が多く、手を取って教えて頂けたので理解がより深まりました。

【セミナーを受講しての満足度】

- ・痛みに対し、全身を診る。今後もセミナー受講して行きたい。
- ・実技の数が結果的に丁度よかった。
- ・「膜」の大切さを認識できた。
- ・これからオステオパシーを勉強して行こうとモチベーションが高くなった。
- ・臨床に出た時の患者の疾患に対してのとらえ方が変わりとても満足しています。
- ・セミナーを通して、人としてどうあるべきか考え直した。
- ・やはり来て正解でした。もっと頑張ります！
- ・オステオパシーというものがどういうものなのか知ることができた。
- ・触診や解剖など、基礎がおろそかになっているのを感じました。
- ・今までのセミナーでは、知らなかった考え方やテクニックを教えてもらえた。
- ・学んで行く道が見えてきた気がした。
- ・新しい視点を持つことができました。
- ・色々なセミナーを受講したが、あまり効果が出なかった。しかしこのセミナーでまくというものがいかに大切だということを理解でき午後の実技も明日から使えるものでとても良かった。